

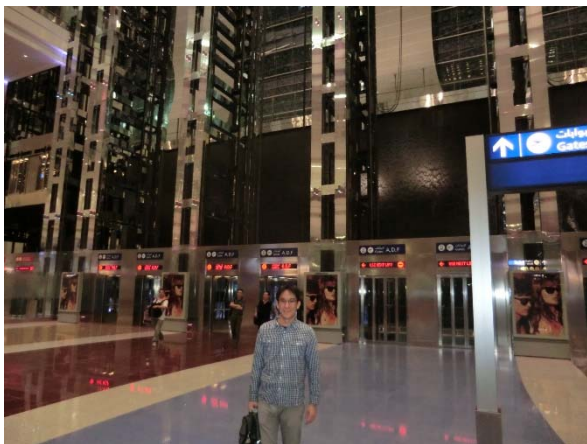
Joint project between UFPE and YNU (ブラジル, ペルナンブコ連邦大学)

日程：2013年5月19日～5月25日

鈴木

鈴木教授 (学長), 平川准教授, Tachibana 教授, Shinohara 教授, Ono 先生ほか

上記の日程で, ブラジル, ペルナンブコ連邦大学に訪問し, 今後の共同研究についての討議を行うとともに, UFPE-YNU の協定調印を行った. 行程は7日だが, 片道ほぼ2日かかるため, 実質の滞在は2日半であった.



ドバイにてトランジット.



レシフェのホテルからの眺め.



21日は, Recife の南に位置するマングローブ林を踏査した. 案内は, マングローブを専門に研究をしている Prof. Malio にして頂いた.



マングローブ林の踏査



このように干潮時に陸側に池のようになるところで、幼魚や貝、エビ等が成長する。エコシステム上でも重要とのことであった。



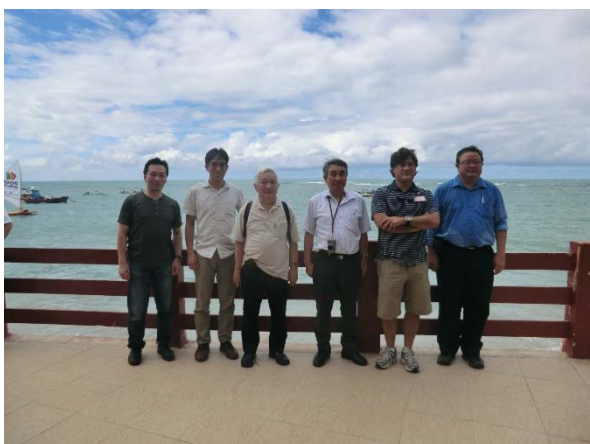
工業地域を訪問した。現在、造船所が1つあるが、今後さらに2つ増えるとのこと。工業立地、人口増加が大きく見込まれる地域。



全員での食事。



22日の午前は共同研究についての打ち合わせを行った。



全員での記念撮影。



午後は、学生への講演会を行った。私は、バームのモデル化、津波速度の推定についての発表を行った。



ホテル前の海岸。勾配は緩い、多くの方々が散歩をしていた。



レシフェの空港にて、これより帰国。

23日は、UFPE 学長らとの懇談を行った。
大学が定めた4つの理念がYNUとまったく同じであった。



UFPE と YNU の協定調印を行った。



UFPE の水関係の研究室の施設を見学。